

ペDESTアルCⅢ 取扱説明書



お問い合わせ先：

ヴァイテックビデオコム株式会社

〒105-0011 東京都 港区 芝公園 3-1-38
芝公園三丁目ビル 1階

電話：03-5777-8040 FAX：03-5777-8041

大阪オフィス

〒531-0072 大阪市 北区 豊崎 5-2-13

電話：06-6359-2440 FAX：06-6359-2441

www.vitecvideocom.jp



※ 本取扱説明書の内容は、製品の仕様変更などで予告なく変更になる場合がございます。

Rev.2.0 更新:2017年 6月

1 はじめに

このたびはザハトラー ペDESTALCIIIをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。製品をご使用になる前に、必ず本取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また本書は必要なときにいつでも読めるよう、大切に保管してください。

本取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・取扱いについて次の記号で警告表示をしています。内容をご理解のうえ、以下の事項を必ずお守りください。



警告

取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合、軽傷または物的損害が発生する頻度が高い場合。



注意

取扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される場合。

2 使用用途

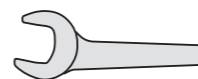
本製品はスタジオあるいはその他の場所でカメラを移動および昇降させるために開発されたペDESTALです。上記の目的以外で本製品を使用しないでください。

ペDESTALCIIIの最大耐荷重量は55kgです。それ以上のものは搭載しないでください。本製品のメンテナンスおよびサービスには、必ずザハトラー製のパーツのみを使用してください。

3 シンボルマークの説明

工具

右挿絵は、作業に工具が必要なことを示します。



4 安全に使用するために



警告

空気圧が掛かっている状態のペDESTALは、セーフティロックを解除すると急に上昇しますので、注意してください。

7 お手入れおよびメンテナンス

ペDESTAL CIIIを付着した汚れやほこりを取り除くため、定期的に清潔で乾いた布等で拭くことをおすすめします。

8 保証

本製品が不適切にあるいはテクニカルデータに記載された条件の範囲外で使用された場合には、保証の対象とはなりません。

9 テクニカルデータ

製品コード:	5195
最大耐荷重量:	55kg
最小高:	71.5cm
最大高:	157cm
昇降幅:	42cm
ホイール直径:	12.5cm
ドリー重量:	6.7kg
コラム重量:	9.8kg
ペDESTAL総重量:	16.5kg

6.6 ドリーの調整

ホイール角度ロックを回すことで、直進および左右旋回の動きを事前にセットすることができます。この角度ロックはホイールブレーキとは完全に独立しています。



6.7 スタンバイモード

センターコラムをロックし（赤いレバーを赤の点の位置まで回す）、かつキャスターを一箇所ロックしドリーを固定します。



注:初めて使用する場合、および長期間保管しておいた後に改めて使用する場合は、センターコラムができるだけスムーズに動くよう、一番低い位置から一番高い位置まで数回上下に昇降させてから使用してください。

6.8 分離

カメラとフルードヘッドは、ドリーから完全に取り外してください。運搬用に、ペDESTAL CIIIを分離する際は、運搬用ロックが掛かっていることを確認してください。



5 各部名称

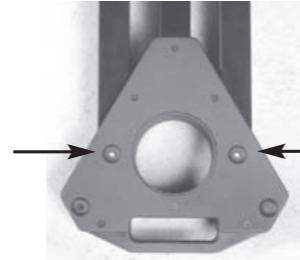


ペDESTAL CIIIには伸縮コラムおよびドリーが含まれます。両ユニットは運搬時には、分離させることができます。また本製品にはハンドポンプおよび4mmのレンチが付属しています。

6 ペDESTALの組み立て

6.1 ドリーの展開

底部のボタンを押しながらアームを開き、ロックされる位置まで完全に開いてください。次にホイールブレーキを掛けます。



6.2 コラムのドリーへの接続

ペDESTAL脚部先端の石突をドリー先端のくぼみにセットしてください。ドリー先端部のノブを内側に回すと、石突がドリーへしっかりと固定されます。



6.3 高さの調整

三脚の段数が調整可能なため、さまざまな高さでの撮影が可能です。



警告 三脚の高さをセットする際は、センターコラムが運搬用ロックにより、しっかりと固定されているか確認してください。

6.4 ペDESTALへのヘッドの搭載

操作ホイールを下へ押し下げながら、センターコラムのセーフティロックを引き、ロックを解除します。

ヘッドを取り付けやすい位置まで注意しながらコラムを上げ、コラムロックを掛けてください。



コラムとヘッドの接続には、コラム上部に備わっている3箇所のネジを付属のレンチで締め固定します。この時、ヘッドが落下しないよう、ヘッドを片方の手で押さえながら接続を行ってください。接続後は、ヘッドがしっかりとコラムに搭載されているか確認してください。



警告

4mmレンチ



6.5 ペDESTAL CIIIの調整

カメラおよびアクセサリ類の搭載は、コラムに空気を掛ける前に行ってください。

コラムロックを解除します（赤いレバーを緑の点の位置まで回す）。

バルブキャップの後部で、シュレーダーバルブのセンターピンを押し下げ、カメラが任意の位置で止まるようになるまで、空気を抜いてください。もしセンターコラムがカメラの重量を支えられず、下がってしまう場合は、付属のポンプをバルブにまっすぐに、かつしっかりと差し込み、センターコラムが任意の位置で止まるようになるまで、数回空気を入れてください。コラム内に過剰に圧力が掛かるのを防ぐため、セーフティバルブが備わっています。

